## ○各委員の活動状況等

(委員名:五十音順)

委員名		資料名
大島	1900年	・温暖化で変わるオホーツク海 -弱まる北太平洋へのポンプの働き- ・オホーツク海の最大開票面積の予測モデル ・オホーツク海南部域(北緯48度以南)の海氷面積の予測モデル
帰山	雅秀	・知床半島ルシャ川におけるカラフトマス(Oncorhynchus gorbuscha)の産卵遡上動態評価・ミトコンドリアDNA分析から見た遊楽部川シロザケの早期-後期遡上集団の遺伝的分化
小林	万里	・日本海側におけるゴマフアザラシの生態調査
桜井	泰憲	・知床世界自然遺産の取り組み ・スルメイカは、なぜ2010年秋以降に根室海峡で好漁となった?
服部	寛	・オホーツク海、サロマ湖、ウトロにおけるアイスアルジー
牧野	光琢	• 知床関連研究概要
松田	裕之	・知床世界自然遺産における合意形成
山村	織生	・平成21年度トド資源調査